

気付けば令和7年度もあと3ヵ月！

校長 吉田 知己

今年度も気がつけばすでに9ヵ月が過ぎ、令和7年(2025年)もあと数日。夏休みが明けた直後はまだまだ残暑が厳しく、屋外での活動を制限しなければならない状況でしたが、今はすっかり季節は冬。朝の登校時には、気温が氷点下に迫るほど低くなるときもあります。

3年生は修学旅行、2年生は職場体験学習など、各学年での大きな行事もありました。全校的には前期の振り返りをし、新しく組織を編成して後期をスタートさせました。そして12月の合唱発表会。期待どおり、というか期待以上の生徒諸君の姿が心に響きました。学級で取り組む合唱は、なぜ人の心に響くのだろう。前回の学校報の見出しです。もちろんその答えは1つではありません。ただ歌声が美しい、大きい、というだけで、あれだけの感動を覚えることはありません

4月からの道のりは、決して平坦なものではなかっただろうと想像します。合唱が好きで、得意な者たちばかりが集まっている学級もありません。合唱活動だけではなく、毎日の生活で課題が見つかったり、授業に集中できなかったり…。学級・学年全体だけでなく、1人1人の学校生活も迷い、悩み、つまづくこともあったはず。それでも学校の仲間励まされたり支えられたりしながら、ここまでの9ヵ月を過ごしてきました。

4月、同じ学級に集まったメンバーはただの偶然。それでも一年間をともに過ごしたメンバーは、かけがえない仲間として認識され、この出会いには、何か特別な意味があったのではないかと思えるほどの存在に。そうやって仲間と過ごす毎日を積み重ね、そうやって創り上げた歌声は、自分たちにしか表現できない唯一無二の合唱。これまでの苦労は前面に出さず、これからの自分たちに思いを込め、今の自分たちを、一途な眼差しで表現した合唱だからこそ、聴く人の心にちゃんと届くのでしょう。

このメンバーでの学級生活は、冬休み後ももうしばらく続きます。まだまだ自分たちの手で集団を育てていかなければなりません。そうやって育てた集団の中で、自分自身も成長させなければなりません。来年4月から始まる、新しい環境での生活に向けて、期待と不安が入り交じる今、その一歩手前として、今年度をいかに締めくくべきかをじっくりと考えたい。

「〇〇が自分の良さだから…、△△が自分の強みだから…、□□こそ自分の信条だからこそ、さらにそれを伸ばしたい。」
「〇〇が苦手なことで避けてきたから…、△△をやると決めていたのに、まだまだできていないから、なんとかそれを克服する。」

冬休みは、年度が変わる前に用意された大きな節目。いつも言うフレーズかもしれないけれど、この節目に自分自身を見つめ直したい。



「イルミネーション飾り隊」活動 12月22日~25日

12月初旬、3年生が総合の時間に、学校運営協議会ははじめ地域の方と「地域の課題と活性化」について懇談会をしました。そこで話題にあがった「イルミネーションをやってみては」というアイデアが、協議会やまちづくりに関わる大人を動かし、この年の瀬に、北中の中庭がイルミネーションで飾られました。中学生ならではの柔軟な発想や希望、大人の専門的な知識や技能、経験、人脈…。それぞれのもつ強みをうまく組み合わせれば、きっといろいろなことができる！。

令和7年も大変世話になりました。よいお年をお迎えください。



1月の主な行事予定

日	曜	主な行事予定	下校時刻
8	木	授業開始日 ※給食なし	11:40
9	金	全校実力テスト	16:20
10	土		
11	日		
12	月	成人の日	
13	火	3年期末テスト①	16:00
14	水	3年期末テスト②	16:20
15	木		16:00
16	金	PTA 本部役員会	16:20
17	土		
18	日		
19	月		15:20

日	曜	主な行事予定	下校時刻
20	火		16:00
21	水		16:20
22	木		16:00
23	金	瑞高卒業制実践活動発表会 2年生参加	16:20
24	土		
25	日		
26	月		15:20
27	火	ハートフル週間～30日	16:00
28	水	S相	16:00
29	木		16:00
30	金	SC	16:20
31	土		

【人権講話 スマイリーキクチさん】

インターネット上で誹謗中傷を受けたスマイリーさんは、SNSによる言葉の暴力の怖さを生徒に語りました。

少しだけ冗談で発していた言葉が相手を傷つけてしまったり、自殺に追い込んだりしてしまうことがわかりました。また、実際あった誹謗中傷の事件を聞いて、言葉というのは、「人を傷つけることも、死に追いやることもできる。でも、人を前向きな気持ちにしたり、勇気づけたりすることができる」というキクチさんの言葉が印象に残りました。その言葉を聞いて、自分自身が話している言葉を振り返ってみると言ってしまう言葉があり、冗談で言っている言葉も、相手がどう受け止めるかだから、一回止まって考え直して、話したいと思いました。 【生徒の感想より】

相手はその言葉をどう受け止めるか、その人のことを思いやり、考えて、言葉を選んでコミュニケーションができるようになりたいです。よりよい人間関係や安心できる生活環境を築いていきたいですね。

【合唱発表会】

とても多くの方に足を運んでいただき、また、感想もたくさんいただき、ありがとうございました。生徒たちもこの日に向けて、学級で、学年で、気持ちを高めて、歌い切りました。

北中学校の合唱に生徒の素直さと真摯さを感じます。これからも皆で力を合わせて、素晴らしい北中学校を育ててほしいと心から願います。今日は、素晴らしい歌と団結力を見せてもらい、ありがとうございました。特に3年生の心意気と歌声に感動し、涙が止まりませんでした。【学校運営協議会委員より】

素晴らしい合唱発表会でした。全員で合唱を創り上げるんだ、という想いを全ての生徒から感じました。自信に満ちて、堂々とステージに立ち姿、かっこよかったです。特に3年生の合唱はさすがでした！北中の最高学年として、後輩たちに堂々とした姿を披露し、後輩たちに「これを越えていけ！」と示しているようでした。感動をありがとうございました。【参観された保護者より】

瑞浪北中の伝統として、これからも合唱を作り上げていきます。来年度もぜひ、会場へ足をお運びください。今年度は、駐車場の案内や入場前の列の整理など不備があり申し訳ありませんでした。次年度は改善していきたいと思っております。

【保護者・地域の皆様】

あとわずかです。今年を無事に終わられますのも、保護者・地域の皆様方のご理解ご協力の賜物であると感謝しております。来年も宜しく願い申し上げます。よいお年をお迎えください。

令和7年12月吉日 瑞浪北中学校教職員一同